

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成21年3月19日(2009.3.19)

【公表番号】特表2001-523798(P2001-523798A)

【公表日】平成13年11月27日(2001.11.27)

【出願番号】特願2000-521328(P2000-521328)

【国際特許分類】

F 16 H 61/06 (2006.01)  
F 16 H 59/42 (2006.01)  
F 16 H 59/66 (2006.01)  
F 16 H 63/12 (2006.01)

【F I】

F 16 H 61/06  
F 16 H 59:42  
F 16 H 59:66  
F 16 H 63:12

【誤訳訂正書】

【提出日】平成21年1月7日(2009.1.7)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0016

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0016】

変速機入力回転数の設定勾配は、上り坂／トレーラー走行プログラムあるいは下り坂走行プログラムが活動されているとき、切換時間が短くなるように、大きな値の方向に変更される。これによって、例えばシフトダウン切換後においてトレーラーで上り坂走行する際に、即座に、十分大きな出力トルクが準備されることが、保証される。ステップS8において、切換が、牽引運転時切換（エンジン出力一定で車速が一定ないし増大する運転状態での切換）として進行しているか、あるいは推進運転時切換（エンジン出力一定で車速が減少する運転状態での切換）として進行しているかが、検出される。そしてステップS9において、シフトアップが必要であるか、シフトダウンが必要であるかが、検出される。そして、ステップS10において、切換に関与するクラッチ（これは、オーバーラップ切換の際に、解除する第1クラッチK1および係合する第2クラッチK2である）が制御／調整される。その後、ステップS11において、切換終了、例えばシンクロ点が認識されたか否かが、質問される。この答えが「いいえ」であるとき、待ちループ（経路）がたどられる。切換終了が確認されたとき、プログラムが終了される。